

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2023年1月25日
明治大学の所属学部・研究科	経営学部
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2023年12月29日
明治大学卒業予定年月	2025年3月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ合衆国
留学先大学	カリフォルニア州立大学ロングビーチ校(日本語名) California State University Long Beach(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語 / 英語
留学期間	2022年8月~2023年1月
留学先大学で在籍した学年	-年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): (現地言語での名称): <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input checked="" type="checkbox"/> その他: 州立
学年暦 記入例: 1 学期/4 月上旬~7 月下旬、 2 学期/9 月中旬~2 月上旬	1 学期: 8 月~12 月 2 学期: 1 月~5 月 3 学期: 4 学期:
学生数	37,446 名
創立年	1857 年

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (ドル)	日本円	備考
授業料	6,700	866,048円	1学期分
宿舍費	5,735	741,243円	Airbnbを借りた
食費	800	103,436円	毎週40ドル前後の出費
図書費	300	38,749円	
学用品費	100	12,916円	
携帯・インターネット費	275	35,520円	毎月55ドルのプラン
現地交通費	100	12,916円	ハースの定期 (<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	500	64,597円	概算です
被服費	100	12,916円	概算です
医療費	0	0円	保険でカバー
保険費	519.56	67,149円	形態:わからない
渡航旅費	0	0円	父親のマイルで購入
ビザ申請費	160	20,674円	
雑費	0	0円	
その他	491	63,510円	海外旅行保険
その他		円	
合計	15,780	2,040,330円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地:羽田	目的地:LAX 経由地:
復路 出発地:LAX	目的地:成田 経由地:
渡航費用	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社:ANA 料金:0	
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: 料金: 復路 航空会社: 料金: ∴合計:	
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:)	
<input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:)	
<input type="checkbox"/> その他()	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)
<input type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前:) <input checked="" type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2)部屋の形態
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 1)
3)共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
4)住居を探した方法:
ルームメイトを大学の掲示板で探し、一緒に Airbnb でいい物件を探しました。
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
入居した初めのころは汚かったですが、ルームメイトと一緒に掃除をしてきれいになりました。

現地情報

1)留学期間中、病気や怪我をされましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院、学内の診療所)
<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり (治療を受けた場所:Emergency care)
2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:)
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?
CNC のインスタグラム
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)
WIFI の接続環境は、大学内外も Airbnb もよかったです。
5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)
クレジットカードを使ったキャッシングを使用しました。
6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。
スキンケア用品と生理用品。私はアメリカのスキンケア用品を使ってかなり肌荒れしました。でもアマゾンを使えば、日本のものも手に入らないことも無いので大丈夫です
7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)
渡航前に母親のクレジットカードで支払った。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)	
1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
12 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 12 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input checked="" type="checkbox"/> その他(紙媒体での履修登録) <input checked="" type="checkbox"/> 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
WGSS100 Gener, Race, Sex, and the Body	ジェンダー学
科目設置学部・研究科	分かりません
履修期間	2022 秋
単位数	3
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義とディスカッションのミックス(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	K. Rosendale
授業内容	女性の権利やフェミニズムの歴史について学びます。
試験・課題など	試験は期末ですが、1 週間に 1 度ジャーナルという宿題が出ます。2 から 3 ページほどのジェンダーに関する記事や本の抜粋を読み、1 ページ以上にわたってサマリーと感想を書きます。
感想を自由記入	課題が毎週あるので大変そうと思うかもしれませんが、そこまで大変ではないです。授業内容は分かりやすいし、ディスカッションベースなので何かを覚えたりすることはほぼないです。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
SOC142 Social Trends & Problems	社会学
科目設置学部・研究科	社会学科
履修期間	2022 秋
単位数	3
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	C. Cambell
授業内容	アメリカの社会問題を学び
試験・課題など	とにかく多いです。 essay に選択式のテストと記述式のテストすべてあります。
感想を自由記入	正直この授業が一番大変でした。多分教授が課題を多く出すタイプなんだと思います。でも、内容自体はおもしろいので、他の教授が開講しているなら受けてもいいと思います。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
HRM360 Organizational Behavior	組織行動学
科目設置学部・研究科	経営学科
履修期間	2022 秋
単位数	3
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Dr. Josh Arnold
授業内容	経営学における組織行動について。
試験・課題など	試験は中間と期末の 2 回。そのほかにもアクティビティがあるが、教授がわかりやすく事前説明をしてくれるので授業にさえ参加していればこれらの課題をやり損ねることはないです。
感想を自由記入	とても面白い授業でした。教授もわかりやすく説明してくれるし、内容も経営学において欠かせないコンセプトを学びます。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

2) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など

特になし

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

国家公務員総合職を目指します。第一志望は外務省です。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。

(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)

※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

迷ってる暇があったら留学に来ちゃったほうが早いです。英語を話せる力は、就職で必ず有利になります。英語力を向上させることで、就職の幅も広がります。実際私もそうでした。私は留学に来る前は就職したい企業も、職種もありませんでした。ですが、留学を通して「私は普通の大学生とは違うスキルを持っている」という自信がつくことで、大企業や公務員総合職にもチャレンジできる、という意欲がわいてきました。もしあなたが将来何がしたいのかわからないのだったら、就活を気にせず、留学に向かって行動してください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	留学することを決める、TOEFL 受験、協定留学に出願
留学開始年	1月～3月	留学に行けることが決まる、CSULB に application fee を支払う
	4月～7月	住むところを探し、アパートに申し込む
	8月～9月	アメリカに出発
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留學生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。

この留学先を選んだ理由は、単純に明治大学から留学している人がたくさんいたからです。ですが、CSULBは本当に留学するのにぴったりな大学だと思います。

この大学はデイスニランドやユニバーサルスタジオ、ハリウッドに近く休日に遊びに行くところがたくさんあります。また、様々な人種の生徒が通っているため、それぞれのバックグラウンドをみんなが尊重しています。大学主催のイベントや大学対抗戦などの行事がたくさんあるのも楽しいと思います。

大学内にピリヤードやボウリングをできる場所があるので、ただ友達と大学にいても十分楽しめます。私はこの留学を通して英語力はもちろんのこと、人間としても成長できたと確信しています。

留学するにあたって、たくさんのお手続きや締め切りに追われ、あきらめたくなるかもしれませんが、留学に行って絶対に後悔することはないと思います。こんな風に海外に長期で行けるのは、若いころだけです。今しかできない経験をしてください。応援しています！